



はいのたね



あけまして
おめでとうございます

ご挨拶

院長 井上 文之

新年 明けましておめでとうございます



年が明けて、令和二年が始まりました。昨年は平成から令和となり、皇位継承式典もあり、消費税は8%から10%へ上昇し、関東では台風や水害も発生し、出来事の多い一年だったように思います。

今年はいよいよ東京オリンピックが開催されます。ぜひオリンピックを機に日本中がワンチームとなり、経済も医療も良い一年になって欲しいと願っています。

昨年末インドネシアに行き、二人の優秀な看護助手を採用して参りました。一人はヴェンニさん、もう一人はユニクスさんです。

早ければ本年4月には来日しますので、4月頃には当院で一緒に働けると思います。非常に地頭の良い、優しい二人です。どうか職員と共にかわいがって頂けたらと思います。

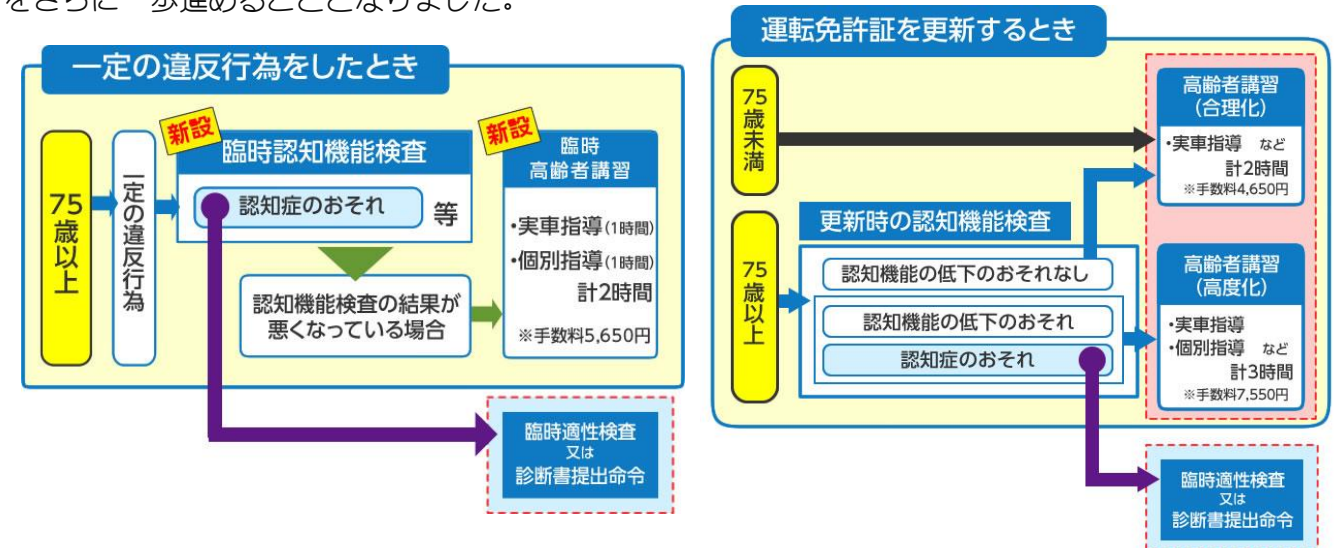
本年も引き続きよろしく申し上げます。



高齢者の運転について家族で考え合おう

井上病院 地域医療連携室

警察庁によると、75歳以上の運転者による死亡事故のうち、事故前に認知機能検査を受けていた方の5割近くが「認知症のおそれあり」または「認知機能低下のおそれあり」と判定されていました。このことから、認知機能の低下が高齢運転者による交通事故に相当程度影響を及ぼしていると考えられます。平成29年3月12日から施行された改正道路交通法では、今までの高齢運転者対策をさらに一歩進めることとなりました。



普段から家族で今後について相談を

仕事はいつまで続けるか、料理ができなくなったらどうするか、運転はどうなったら危ないか、病気になったらどうするかなど…。交通事故のニュースをきっかけに、いろんな立場の人が入って話し合う機会を作りましょう。

例えばある方は、月に一度家族会議を開き、元気に見えていた裏で抱えていた不調やいつかの話としてお墓・お葬式の意向を話し合ったり、時にはダイエットの話題になったり幅広いテーマについて家族で話し合いをされていました。

車の運転が心配になった場合

車をやめてもらいたい方がおられる場合、家族で説得しても難しい場合は違う視点(かかりつけ医、専門医、ケアマネージャー、交番、同世代の友人、先輩)で説得してもらう方法もあります。車の運転をやめるために、家族や周囲もできる範囲での協力することも必要です。また、ご自身や家族の運転に不安を感じるようになったら、運転免許センターに設置されている『安全運転相談窓口』へ相談されることもお勧めします。

東部運転免許センター 082-228-0110 月曜～金曜8時30分～17時
 運転免許課東部免許 第一係(更新関係)
 運転免許課東部免許 第三係(試験関係)

参考) 政府広報オンラインホームページ

肺の陰影：どのようなものに対して切除が必要か？

井上病院 西川敏雄 医師

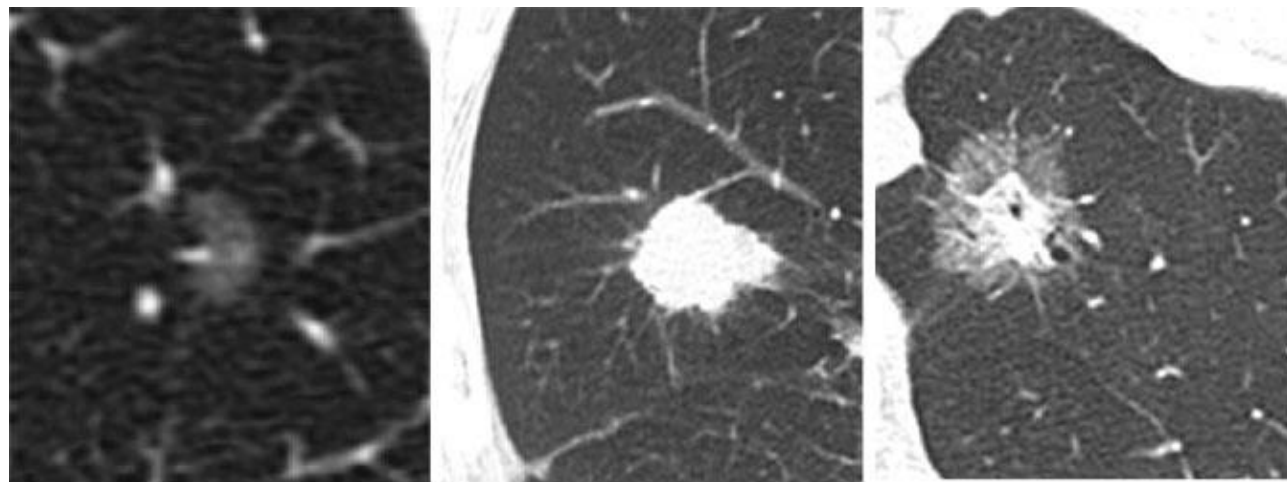


検診などで肺の異常陰影を指摘され精密検査が必要になる場合があると思います。精密検査医療機関を受診すると“経過を見ましょう”“手術をしましょう”など様々な方針が示されますが、どのように方針は決まっていくのでしょうか。

精密検査医療機関ではCT検査（輪切りの画像検査）が行われます。検診で6mm以上の肺結節（白い影）が見つかった場合に精密検査が必要になります。

肺結節は性状により、

- ①均一なすりガラス型結節（全体が薄いもやもやした影）、
- ②すりガラス領域以外に一部軟部組織吸収値を含む部分充実型結節（薄いもやもやした影の内部に一部濃い部分がある）、
- ③軟部組織吸収値を呈する充実型結節（全体が濃い影）の3つに分類されます。



すりガラス結節

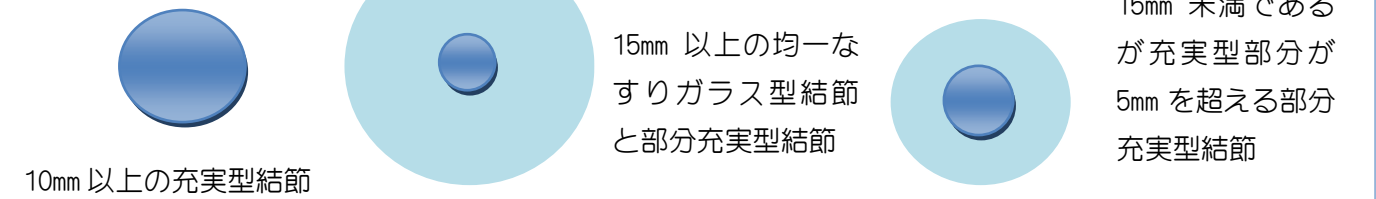
充実結節

両方が混在した結節

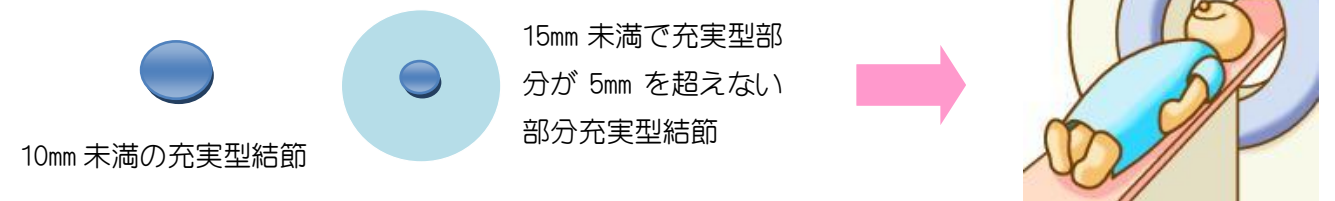
すりガラスとは薄いもやもやした白い影、軟部組織吸収値とは濃い白い影のことをさします。

- ①10mm以上の充実型結節、②15mm以上の均一なすりガラス型結節と部分充実型結節、
- ③15mm未満であるが充実型部分が5mmを超える部分充実型結節、の場合は切除の適応となります。

切除の適応



また、10mm未満の充実型結節や15mm未満で充実型部分が5mmを超えない部分充実型結節は3ヵ月後に再度CT検査を行い、再評価を行うことになります。



簡潔にまとめると、薄いもやもやの陰影は大きさの大きいものを除いては経過をみる場合が多く、白さの濃い部分が多い陰影は切除を考慮する機会が多いということになります。

また、陰影が癌であった場合、薄いもやもやの陰影は比較的たちの良い場合が多く、濃い陰影の場合にはたちが悪い、もしくはある程度進行しているということになります。

医療機関でCT画像をみられることがある場合には、参考にしてみてください。



参考：日本CT検診学会；低線量CTによる肺がん検診の肺結節の判定基準と経過観察の考え方 第5版

*これまでの報告では、例えば均一なすりガラス型結節（全体が薄いもやもやした影）については直径10mm以下で女性患者の場合には5年後に2mm以上増大する可能性は10%ほど、また、5年後にすりガラス領域以外に一部軟部組織吸収値を含む部分充実型結節（薄いもやもやした影の内部に一部濃い部分がある）へと進行する可能性は6%ほど、などとされています。

Kakinuma R et al. J Thorac Oncol, 2016